

↑ 出口 8
Exit

ニコ・デマラ

ミスったら自分に変な

追加されてしまう

↑ 8番出口
Exit

DOJIN
R18
成人向け
18歳未満の
購入・閲覧禁止





※ニコ・デマラ：何でも屋『邪兎屋』の社長にして凄腕ホロウレイダー（ホロウ内で活動するエージェント）。自分ファーストの守銭奴を自称してるお調子者だけど内面はとてビジネスには向いてない善人で騙されやすい子。腕は立つけど赤字続きの借金まみれで日々返済に追われている。
※ホロウ：突如、世界に現れた超自然災害。ブラックホールのような見た目の球体空間で徐々に範囲を拡大しており世界を呑み込もうとしている。
ホロウは複数種類存在し、小さいものから都市を丸ごと飲み込む規模のものまである。ホロウ内部は異世界ダンジョンのように入る度に構造が変化する。



※ホロウ内部：ホロウ内はエーテル物質という資源で満ち溢れており、エーテリアスという怪物が徘徊している。
※脱出：エーテル適正体質でない人間がホロウ内部で長期滞在するとエーテル浸食によりエーテリアスに変異してしまう。彼女は適正者だが浸食を完全無効化できない為、脱出を急いでる。
※調査員：公的組織「ホロウ調査協会」の構成員。主にホロウ内での人命救助やデータ観測、資源採取から災害対策を行っている。
ホロウレイダーは基本的にホロウ調査協会から許可を得ずに違法な探索をしてる為、ホロウレイダーである彼女は調査員に見つかる と逮捕連行されてしまう可能性が高い。

8番出口からしか外に出

ワンミスで自身に異変追加(累積/脱出ま

この
案内板…

8番出口はこっ

これが異変?

ワンミスした
ってこと?

うっすらと
『自身に異変』って
書いてある…

おう…

せめて
縄だけでも…

んんん
ぎゃ
んんん

なにこの縄…
もがいた分だけ隙間が
引き締まって…

んんん
ぎゃ

ドーン
コトッ?

んんん
ぎゃぎゃぎゃ…

んんん
ぎゃ

はぁぁあ
?!
縛られてる
?!

私の
ケースも!!
ない!!

イベントログ
【異変】を見落としたので
【自身に異変】が追加されました

これじゃ
エーテリアス
の襲撃に対処
できない

※ループ空間：どこまでも同じ道が繰り返し続く出口がない空間。何時間移動しても同じ見た目の場所に辿り着く為、似た別の場所か、同じ場所に戻ったか区別すらできない。
※仕込みアタッシュケース：彼女の専用武器、銃火器が内蔵された特製のアタッシュケース。振り回す鈍器としても使える。なんと書類やOA機器を収納することもできる!
※自身に異変：このループ空間では、正解行動をとれなかった際に自身にペナルティが課せられる。行動が制限されたり武器を失ったりと致命的なペナルティがある為
出来る限り失敗回数を抑えられるよう行動しないと、失敗回数を積む度に脱出は困難になっていく。



※●番出口メソッド：と勝手に呼ぶことにする。元ネタは8番出口。出口のないループ空間において、脱出に必要な行動を定める認証方式の一つ。●番出口メソッドでは基本的に、空間をループしたときに生じる相違点=異変を見つけ出し、それに対して正解となる行動を起こす事でギミックが解除される。ギミック解除回数に定められた回数に達すると出口が生成される。一度でも不正解行動をとってしまうとギミック解除回数が0回に進捗リセットされ、それまでの工程はやり直しとなる。ギミック解除時に遭遇した異変は以降二度と出現しない。これは進捗リセット後も有効。異変には攻撃的な個体も存在し、触れるだけで目が真っ暗になり進捗リセットされてしまう為、注意が必要である。



※察しが悪いニコ・デメラさん：彼女の察しが悪すぎる気もしていますが、予備知識なしでこの空間に放り込まれたら、こんな感じで失敗を重ねて理解を深めていくんじゃないかな〜とイメージしています。本誌でのルールですと一度の失敗がなかなか致命的ですが…

※攻撃性をもった異変：●番出口メソッドでは稀に攻撃性をもった異変に遭遇する場合があります。一般的な仕様では、攻撃性をもった異変に触れてしまうだけでギミック解除の進捗状況はリセットされてしまうが、本誌ではちょっと違う仕様に改編している。

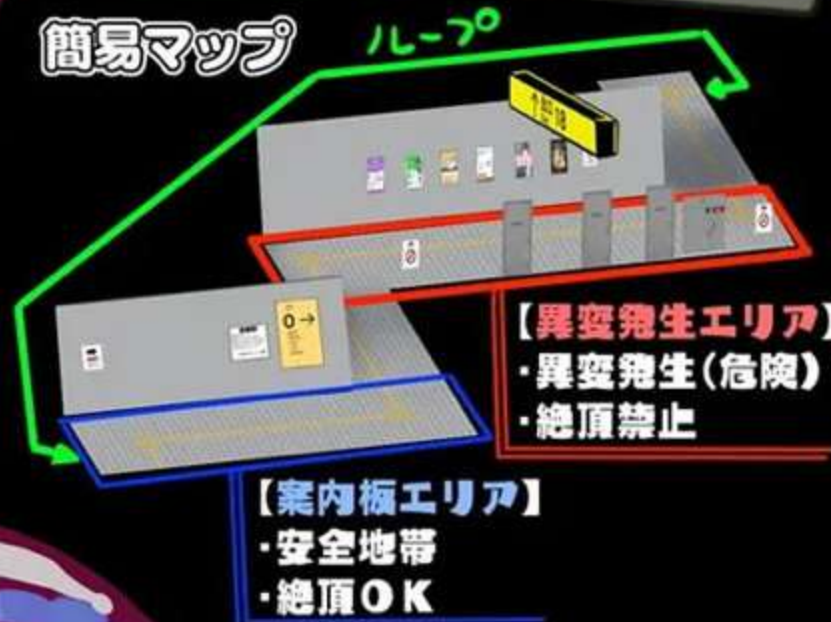


↑ 地下深層広場
UnderGround

絶対にSNSに
アップされる
でしょ



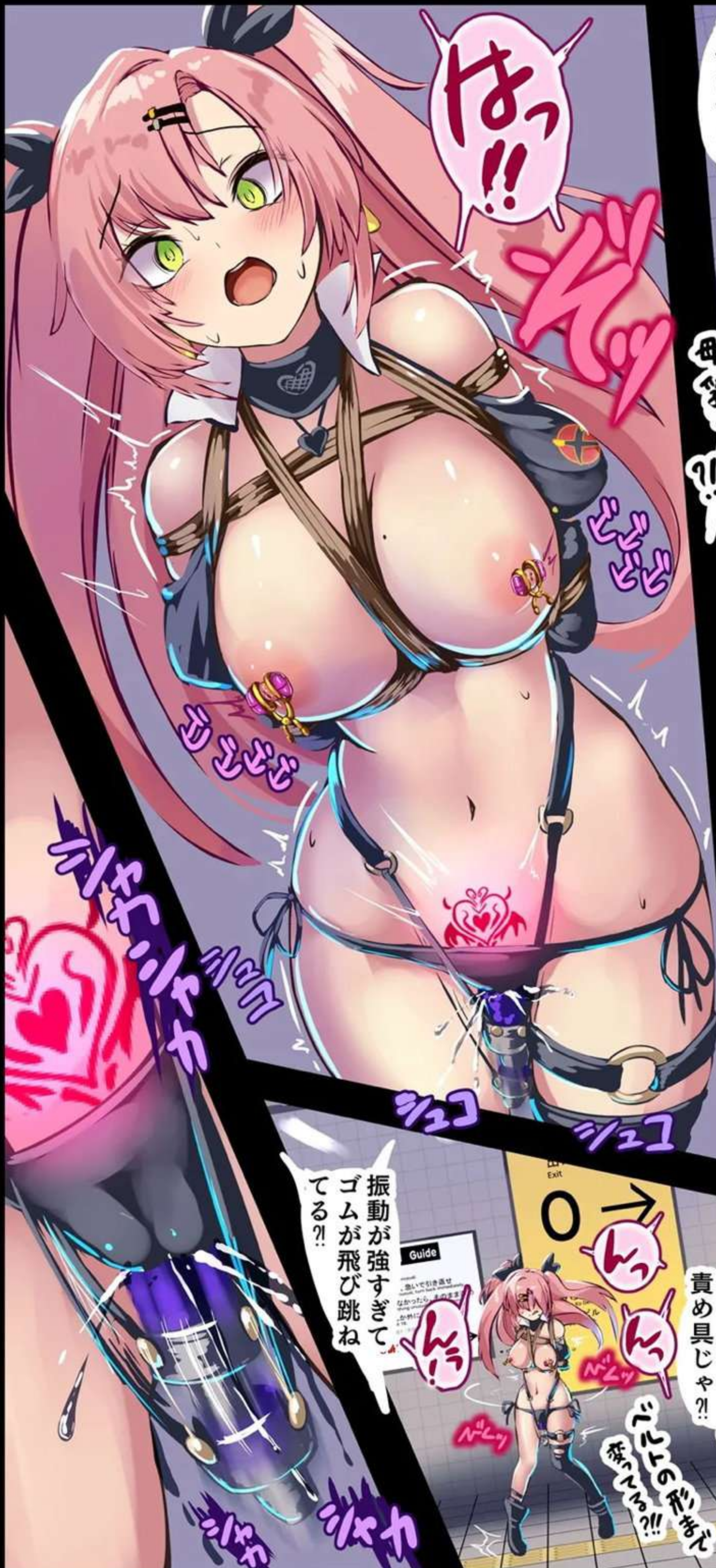
簡易マップ



※エリアの概念：公式にこんな設定はないので本誌で勝手に定義してるだけである。
※絶頂ペナルティ：【異変発生エリア】と赤で定めてるエリア内での絶頂を禁ずる。絶頂してしまった場合、しばらく頃合いをみてから【案内板エリア】へ転送し後にペナルティを適用する。ペナルティの内容は、異変を見逃した時と同様で、【進捗リセット】され【自身に異変】が課される。
逆を返すと、攻撃性をもった異変に触れたとしても絶頂せずに逃げられればペナルティは避けられる...逃げられれば...の話だが。



※津波の異変：通路の奥から突如現れた大洪水。あっというまに推移は天井近くまで上昇し、探索者を一瞬で呑み込んでしまう。
津波にはスライムが紛れており、触れられただけでも四肢は拘束され滅茶苦茶に犯されてしまう。
スライムに淫液を飲まされてしまうと快楽に対する抵抗力を失ってしまい、ほぼ脱出は不可能となってしまう。



振動が強すぎて
ゴムが飛び跳ね
てる?!

Guide
- 正しい引き寄せ
- なかっつら
- 正しい引き寄せ
- なかっつら



これはさっきの
責め具じゃ?!

これって形も
変える?!!

イベントログ
【異変発生エリア】での総頂を検知しました
【案内板エリア】へ転送しました
【自身に異変】を追加します...

※ピストンパイプ：最近のパイプは形状の工夫と強力な振動により、ピストン機構なしで抜き挿しをするような動きをするものが増えてきている。
強力なものになると、あまりの振動に抜け落ちてしまう為、このようにゴムベルトで押さえつける事でピストン運動の安定感が増す。



イベントログ
【異変発生エリア】での絶頂を検知しました
【案内板エリア】へ転送します
【進捗リセット】されます

※絶頂我慢：【自身に異変】が追加された責め具による絶頂であったとしても、進捗リセットが適応されてしまう。
そのため、周囲に異変が発生していない回であっても、先へ進む事にリスクが生じてしまう為、なるべく
【自身に異変】が追加されないよう慎重な行動が求められる。



※扉の異変：扉に擬態し、接近してくる獲物を素早く捕らえるフロアイミテーターの一種。
※自慰行為：どこで絶頂したら【進捗リセット】されてしまうかを検証して辿り着いた一つの攻略法。【異変発生エリア】を素早く突破して欲情は【案内板エリア】で発散してしまえば、絶頂させられて消耗させられるのは避けられないにせよ、【進捗リセット】されずに先に進む事はできる。というもの。
エッチなゲームにはたまに自慰行為コマンドが実装されている場合があるけど、中間休憩ポイントが存在するような、こういうタイミングが使い時なのかなあと考察します。



※触手部屋：触手の肉壁に囲まれた空間。一度入ってしまったら逃げ場はない。容赦ない全身愛撫責めであつという間に絶頂させられてしまう。
※7番出口：ここで正解を引けば次は8番出口だったので非常に惜しい場面でした。一度こういう重要なタイミングでリセットがかかってしまうと次の周回以降で驚くほど調子が悪くなってしまうのはよくあることです。なので、ここは一発で決めたい場面だったと思います。

※触手スーツ：常時全身愛撫＋感度上昇(特大)のデバフを得る代わりに高い防御力を得られる呪い拘束具
歩くことはできるので出口を目指す事は可能だが、触手責めの欲情に耐えられるようにならないと起き上がる事すら困難である。



※克服：触手スーツによる責めは強烈で絶頂が止まらないので立ち上がる事すらできなくなってしまう。
ここから先に進む為には触手スーツの責めをある程度我慢できるようにならなければ、その場を動くことすらできなくなってしまう。
なお、触手スーツを得れば、栄養補給はさせて貰えるため、サバイバル的観点からいっても時間は十分にあると思います。



※あとがき：彼女は8のギミックを解除し、無事(?)に脱出することができたようですが、家に帰るまでが遠足みたいです。
果たして彼女は身バレの危機を無事回避できるのだろうか…？！
小ネタですが、清澄白河駅のA3出口に異変発生中のような不規則な並びの蛍光灯があるそうです。

【あとがき】

本誌を手にとっていただき、ありがとうございました。

4月～7月に遊んじゃったゲームの影響を受けまくった創作となりました。
主にゼンゼロと8番出口ですねえ。エルデンリングもだなあ…。

当時、8番出口はもう触った瞬間、妄想MAX状態に陥りました。攻撃性がないと思っていた異変に接触されて真っ暗になるとことか本当に痺れましたね。フルオッキのドッキンコです。
好きな異変だけが出るセーブデータを作る為だけに、異変の数だけ周回したと思います。
このゲームの凄いやと思うところは、見逃したかどうかで疑心暗鬼に陥り何も異変が発生してないのに引き返すミスを何度も繰り返してしまう精神状態に追い込まれるところにあるんじゃないかなあと。
あと異変を見つけた時に背筋に走るぞっとくる感覚。SCPに遭遇したらこんな感じなのかもなあと、自分の中では新しい、なかなか味わえない感覚でした。

ゼンゼロはニコ・デマラの存在だけは把握していて触れるつもりはなかったはずなのですがリリースがきて我慢できなくなり触れてしまいました。
ニコのデザインはぶっ刺さりましたね…やられました。

ゼンゼロの地下鉄を眺めてたら本誌のイメージが浮かんでしまって、即興で描き始めてしまいました。
BMG本の入稿をしたのが7月下旬でそこから作業を始めたので、ギリギリの作業になってしまったのですが頭の中に強烈にイメージがあると作業速度が滅茶苦茶あがるのを実感しますね。(もっと余裕をもって作業を…)みんなの趣向に合わせてくれるといいのだけども…どうかなあ…(汗)。

以上。あとがきでした。
夏コミはお疲れさまでした。
次回もどうぞよろしくお願いいたします。



発行日：2024/ 8/12

サークル名：もなかうどん

作家名：モニカノ

Pixiv：242010

twitter：@monikanoid

mail：e3reefen@yahoo.co.jp

印刷：サングループ

※無断転載複製を固く禁じます

※18歳未満の所持・閲覧を固く禁じます

